



児童に勤労体験を

素足で大地を踏みしめ……

東小学校では、児童に勤労体験をさせ学習に役立たせようという試みから、5月24日午後から6.5aの実習田に伝統の田植えを行いました。

現在は、農家でも手植がほとんど姿を消し、機械に頼る時代になりましたが、父母たちの「素足で大地を踏みしめて、一株ひとつかぶていねいに植え付け、秋には収穫の感激を」という願いから毎年実施。子どもたちは顔に泥をつけ、慣れない手つきで一生懸命作業をしていました。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

5月31日現在	(前月比)
総人口 25,345人	(4人減)
男 12,373人	(3人減)
女 12,972人	(1人減)
世帯数 7,249世帯	(2世帯増)

沢口地区に待望の

林業センターが完成

▶完成を祝って竣工式



地域のコミュニティづくりの場として、新林業構造改善実験事業で建設を進めていた沢口林業センターは、このほど完成。六月三日午後一時三十分から、町や工事関係者、地域住民など、およそ百人が出席して喜びの竣工を祝いました。

同センターは、国道一〇五号沿いで脇神字神下太田表(脇神)の敷地五千四百五十四・〇五平方メートルに、昨年七月から二カ年の継続事業で工事を進めていたものです。

建物は全体的に広々としており採光もよく明るく感じられます。

小体育ではバドミントン・家庭バレーボールのほか、百二十人位の結婚式などでもできるようにになっており、地域の生活の合理化にも役立ちそうです。

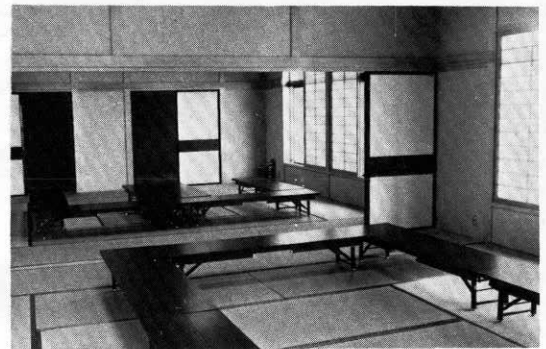
またセンター前の広場も、計画的に整備されることになって、ゲートボールや軽スポーツができるようになり幼児から老人まで広く利用されることになりました。

このように、沢口林業センターは、地区の体力づくりやコミュニティづくりにも活用されるほか、町の農林業経営の技術研修や後継者の養成に役立つと関係者から喜ばれています。

センターのあらまし

建物は、鉄骨および平家建てで総面積は六百十九・六九平方メートル。木造部分の主なものは、事務室が二十九・八一平方メートル、三十人が共同学習できる研修室が四十四・七一平方メートル、和室二間連続の研修室が五十四・五九平方メートル、茶道のできる教養室が九・九三七平方メートル、林業製品や資料の展示室が三十九・七四平方メートル、栄養改善の実習ができる調理室が三十四・七八平方メートルとなっています。

鉄骨部分は、バドミントン、家庭バレーボールや軽スポーツ、レクリエーションのほか冠婚葬祭の生活の簡素化にも活用できる健康



▲広々とした和室の研修室

増進室(小体育館)が二百四十八・四三平方メートルの広さです。

総事業費は九千六百八十七万四千七百六十二円。工事関係は、本体工事が五千二百八十万円、電気設備工事が六百二十四万八千円、給排水衛生設備工事が九百七十一万二千元、外溝整備工事が七十七万円、土地造成工事が五百万円、設計費・工事雑費が二百九十七万八千円です。ほかに備品関係が三百二十八万五千五百九十円、土地取得費が千六百八十七万七千二百円となっています。

財源内訳は、補助金が三千六百四十万五千円、町費が六千四百六十九万七千六百六十二円(一般財源千四百二十八万八千五百九十円、起債二千七百十万円、財産区繰入金千九百八十七万七千二百円)です。

“自動車税、は
6月30日まで
取扱金融機関
または郵便局へ

町長日誌

5月16日～5月31日

- 17日 松原、岩谷線道路改良工事着工式
- 18日 鷹巣消防友の会例会
- 19日 町内小学校交歓陸上競技大会
- 20日 秋田県文化財保護協会総会
- 24日 米代川期成同盟会並びに国道七号線拡幅改良期成同盟会
- 26日 県議会特別委員会の現地調査
- 27日 国野林野等所在市町村長有志協議会連絡会
- 28日 社会福祉協議会理事会
- 29日 鷹巣町青少年問題協議会
- 30日 北秋田郡町村会臨時総会
- 鷹巣阿仁総合卸売市場竣工式

水道の配水管を 夜間作業で洗浄

六月十五日～十九日

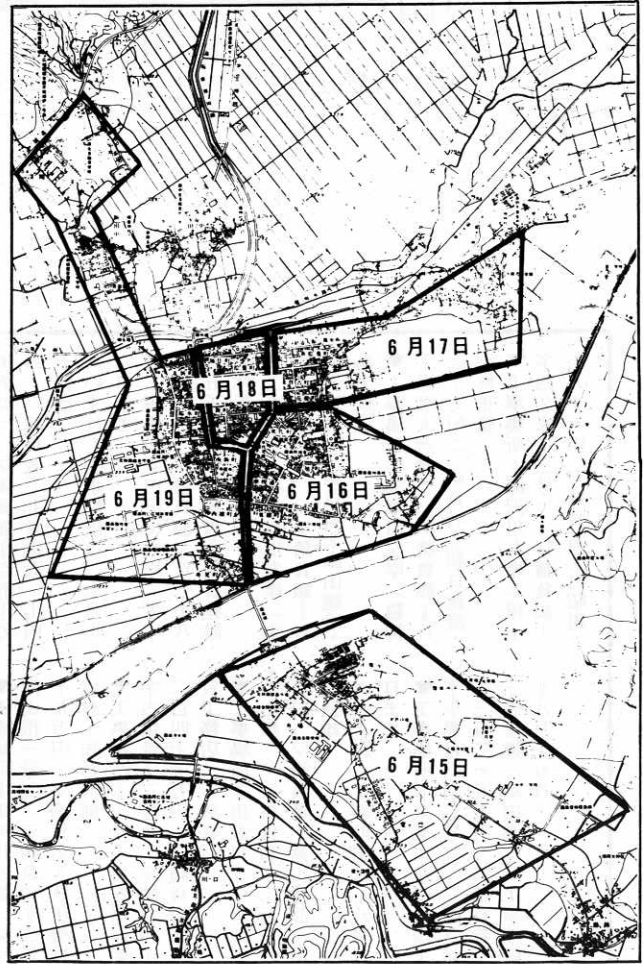
町水道課では、配水管に付着している水アカをとるために、洗浄作業を実施します。

これは、みなさんにきれいな飲料水を供給するため、年一回行われているのですが、利用者に不便をかけないよう夜間に実施します。作業車や放水の音で、お騒がせすることがありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

日程と実施区域は、下記図面により十五日から十九日まで、作業

時間は午後八時から午前零時までとなっております。

15日 南鷹巣、堂ヶ岱、高村岱
舟場 16日 東横町、宮前町、伊勢町、旭町、花園町7番、20番、舟見町と新舟見町の一部
17日 花園町1番、6番、材木町、あけぼの町、太田、18日 松葉町、住吉町、19日 元町、大町、米代町、中岱、幸町、舟見町と新舟見町の一部、深閑、新田中、佐戸岱、中学校前、高



収入役

河田英治氏が急逝



収入役・河田英治氏が五月二十五日午前九時八分、心筋こう

そくのため北秋中央病院で急逝されました。六十四歳。

河田英治氏は、昭和十一年鷹巣農林卒、札幌雪印バターKK勤務、十三年騎兵第二十三連隊満州部隊に入隊、十六年新京満州関東軍司令部参謀第一課勤務、二十一年北海道村岡味噌正油KK勤務、二十六年鷹巣農協書記、二十七年会計主任、三十

七年四月から参事、五十一年五月に収入役に選任され現在二度目の任期中でした。

六年間の在任中、町予算の節約を図り、財政調整基金三億円を積み立てるなど、健全な町財政の確立に努められました。

ほかに、鷹巣阿仁広城市町村圏組合、鷹巣町外六カ町村衛生施設組合の収入役を兼務していました。

また、人柄は温厚実直で、たえず笑顔で人に接し、部下の信望は厚く、多くの町民から敬愛されていました。安らかなご冥福を、お祈りいたします。

丁場

なお、作業区域内の翌朝は水のこりが出る場合がありますので、

少し放水してから使用してください。

豊かな町づくりをめざし

政治を学ぶ若者のつどい

私たちの生活を豊かでのたのしいものとするには、政治をりっぱなものにしなければなりません。未来をになう青年男女を対象に政治を学ぶつどいが開催されますので参加しましょう。

▽対象 十八歳～二十五歳の青年男女(ただし過去に参加したことのある者を除く)

▽経費 旅費・宿泊費は全額主催者において負担する。

▽申込み期日 七月十日まで

※くわしくは、鷹巣町選挙管理委員会又は教育委員会社会教育係へお問い合わせください。

▽期日 七月十七日～十八日

▽場所 能代・山本広域青少年の家(八森町)

稲作は、一昨年、昨年と続いて不作になり、農家は大打撃を受けました。ことしこそはと、豊作の願を新たに春から準備を進めてきましたが、五月いっぱいまで田植えを終って一段落。しかし、ことしも天候が不順で葉いもちや害虫の発生が予想されます。このほど、県北部病害虫防除所では「予察情報」を出して注意をよびかけています。

葉いもち

天候予報によりますと、ことしの梅雨入りは平年並みで、梅雨明けは平年並みか、やや早いと言われていますが、六月下旬から七月はじめにかけては低温や日照不足の日が多くなりそうです。

ことしも葉いもちの発生を警戒しなければなりません。

六月は平年に比べ蒸し暑い晴の日が多いと予報されていることから、例年より早く六月末から発生しそうです。

さしあたって、補植用の余り苗を早く処分してください。また、



冷害を克服するため手植も目だった

田植時の低温で活着が遅れ植え傷みがひどいので、水温の上昇につとめ、生育の促進をはかってください。

ことしは育苗日数の長い徒長軟弱苗を植えたところも多いので、いもち病感染苗が植え付けられた



農家のみなさん

葉いもち、害虫に注意

農業指導センター

イネヒメモクリバエ

ことしは第二回成虫による産卵が五月中旬からみられ、県北地区では最近になく多く発生しています。

産卵は水面近くにする習性があり、早植え田、深水田や植え傷みで水面に垂れている葉や浮き葉の水田では、集中的に産卵され、被害が多くなると予想されますので、さきの地域の水田は警戒が必要です。

ことしは田植え以降、天候不順が続き生育不良の水田が多く加害

可能性が大了。生育不良田を中心に巡回し、早期発見に努めることが大切です。

イネドロオイムシ

四月は気温が高めに経過し、五月上旬は特に高かったため、成虫が田への飛来は平年より早まりました。しかし中旬半ば以降は気温が低めであったので、成虫の産卵は停滞しています。

六月は蒸し暑い晴れの日が多いという予報ですので、産卵最盛期は平年並みの六月六日～十五日頃となり、薬剤散布の適期であるふ

化盛期は平年並みの六月十一日～二十日頃となりそうです。

発生量は、平年並みかやや少なめと予想されますが、風通しの悪い水田、早植え田では被害を受けやすいので十分注意してください。

イネハモグリバエ

六月の高温予報で、第二世代の発生時期は平年並みか、やや早い六月末になるでしょう。

発生量は少なめと予想されますが、前年第二世代に被害がみられた地域およびその周辺では、多くなるかもしれません。

されると生育が遅れ、莖数不足となりかねないので発生に注意してください。

防除は、被害の初期である六月十五日頃まで行ってください。

また第三回成虫による六月下旬～七月上旬までの被害も多めと予想されます。

ニカメイガ

越冬幼虫の蛹化状況及び六月の天候予報から、第一回成虫の発生盛期は平年並みの六月十日前後でしたが、薬剤散布適期は六月十日～二十五日までとなるでしょう。

六、七、八月の

天候予報

このほど秋田地方気象台が発表した、本県の六月から向う三カ月の天気予報によると「六月」は平年に比べて蒸し暑い晴れの日が多い。下旬にはオホーツク海高気圧が現われて、一時低温や日照不足が目立つ時期がありそう。梅雨入りは平年並み。月平均の気温は、やや高く降水量は平年よりやや少ない。

「七月」はオホーツク海高気圧が現われ、低温や日照不足が目立つ時期があり、局地的な大雨の降る恐れがありそう。月平均の気温は平年よりやや高く、降水量はやや少なめ、局地的には多くなる所もある。「八月」暑さは長続きしなく後半には寒気の影響を受けて不安定な天候が現われやすい。局地的な大雨の降る恐れがある。月平均気温は平年よりやや低く、降水量は平年並みかやや多い。

梅雨入りは六月十五日頃
明けは七月二十六日頃。



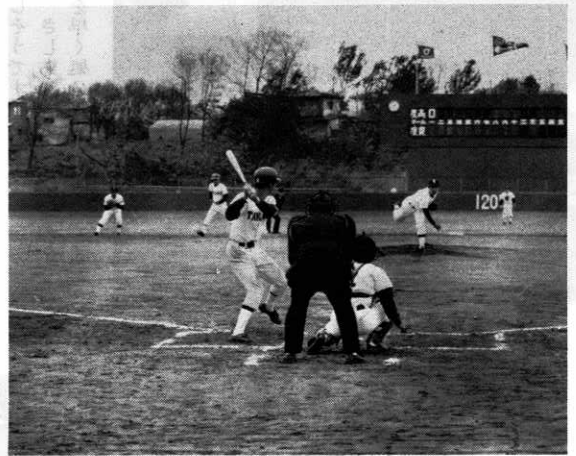
東北電力では、春のサービス旬間を五月十七日から二十六日まで実施。期間中町の交通信号灯の点検清掃や、小学校対象の電気教室、プールの水中ポンプの点検などを行って喜ばれていました。

とくに、一人暮らしの老人家庭をヘルパーといっしょに訪れ、蛍光灯の汚れを落したり、悪いものは取り替え、配線の工事を無料で実施。各家庭に懐中電燈をプレゼントするなど、日頃、機会に恵まれないお年寄りたちから家のなかが明るくなったと感謝されていました。

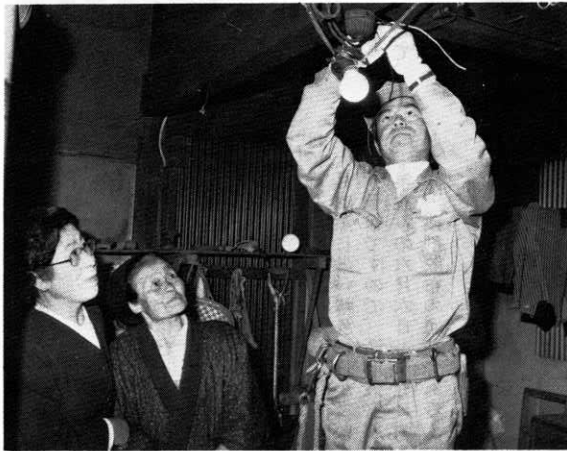
また、ことしも防犯灯が四基町に寄贈され、合計三十基となりました。

町では、町民から要望のあるところや危険な個所を選定して設置することになります。

東北電力のご協力に深く感謝申し上げます。



東北電力では 1人暮らし老人を訪問



めざせ甲子園

定期戦で鷹農が先勝

めざせ甲子園：を合言葉に、鷹農農林高校対鷹巣高校の第一回野球定期戦が、五月二十一日町営野球場で行われました。同戦に、町長は「勝敗にとらわれず、お互いに技術を磨くよきライバルであってほしい」という願いを込めてベナントを寄贈しました。

創立七十三周年の伝統校・鷹農と、鷹農の普通科と家政科が昭和四十二年に分離独立し、昨年の暮に野球場を完成させた新鋭・鷹高との対戦に、熱心な野球ファンが多数観戦。鷹高プラスバンドの応援で大会を盛りあげていました。

試合では、初回に一点を先取、三回に三点をあげた鷹農が四対一で初戦を飾り、伝統校の貫禄を示しました。

鷹農ナインは、出川町長から手わたされたベナントを持ってダイヤモンドを一周。両校の野球交流が深められました。

8月1日から おトクになります
プッシュホンの使用料



8月1日から

短縮ダイヤル付
プッシュホン
(現在と同じタイプ)
月額 1,150円

短縮ダイヤルなし
プッシュホン
月額 550円

現在は、短縮ダイヤル付(市外や市内のお得意先や親戚、友人の電話番号が20まで記憶させることができます)使用料が月額1,300円

会社からのお願い＝道路工事中にバックホーによりケーブルが切断されたり、車の衝突で電柱が折られるなどの事故が、鷹巣阿仁管内で20件も発生しています。

会社では、道路を掘削するときは、職員を立合せて、事故を未然に防ぐよう努めていますので鷹巣電報電話局線路宅内課(2)0090へ連絡してください。

忍びよる『白い粉』の恐怖

覚せい剤を追放しよう

白い粉——覚せい剤の恐ろしさについて、あなたはどのくらいご存知ですか。暴力団など一部の人間たちだけのものと思っていないませんか。

ところが、覚せい剤は、わたしたち一般市民の生活をじわじわと脅かしつつあるのです。現に、覚せい剤の中毒者による通り魔殺人や放火など、凶悪な犯罪や悲惨な事故が後を断ちません。

特に最近では、覚せい剤が青少年や主婦層にまで広がっており、その被害は家庭や職場にまで忍び寄ってきています。

わたしたちの生活を恐怖のどん底におとし入れるこの白い粉を、何としても追放しなくてはなりません。そのためには、みなさん一人ひとりの自覚と協力が何よりも大きな力になるのです。

自分を殺そうと狙っている」など、極度の幻覚、妄想などの精神障害が現れます。

そして、この幻覚や妄想が殺人傷害、放火などの恐るべき犯罪に結びつくのです。

▽食欲がなくなり、不眠症になるため、体調は極度に悪くなります。

やせて顔色が青白くなり、目は濁ってとび出したようになります。また、皮膚の色がどす黒くなり、肉体的にも精神的にも廃人となつてしまいます。

▽覚せい剤は、常識では考えられない法外なお金を出さなければ手に入りません。

入手資金を得るために強盗、恐ろしく、窃盗、売春など手段を選ばなくなり、知らず知らずのうちに悪の道へ落ち込んでいきます。

常習者にはこんな

特徴が：

▽腕や足などに注射の跡があり、夏でも長そでのシャツや包帯で隠している場合があります。

▽怒りっぽく、興奮しやすくなり、突発的に乱暴を働いたりします。

また、いつも何かおびえているようで、一貫性のない奇行が見られます。

▽金遣いが荒くなったたり、夜遊びが多くなります。

覚せい剤の魔手は

狙っている！

青少年や主婦など一般の人たち

が覚せい剤のとりこになってしまふのは、「面白半分から：」「なんとなく勧められて：」といったごく単純な動機がほとんどです。

ところが最近では、

「これ、疲労回復にいいのよ」「これ飲んだら苦勞しないのでやせられるわよ」

などと同じ団地の奥さんやセールスマンに勧められ、後で気がついたら覚せい剤だったという、泣くに泣けないケースが増えているのです。警戒心を起こさせず、人の心理をうまくつかんで好奇心をそそる——言葉巧みな手口には十分注意したいもの。

ご存じの方もおられるでしょうが、覚せい剤の密売には暴力団がからんでいることが多いのです。甘い言葉に乗せられて、うっかり手を出せば、たちまち暴力団の格好のエサにされてしまいます。

その結果は、不良交友、ギャンブルへの深入り、家庭不和、失業、離婚などによって、幸せな生活は音をたてて崩れて

してしまうので

です。覚

せい剤の

魔手は、

心のすき

間を突いて忍び寄

ってくる、と言われ

ますから

みなんで

注意しま

しょう。

覚せい剤から暮らしを守るために

覚せい剤の乱用を防止するには、心のすきを見せないで、一人ひとりが覚せい剤に「近づかない」また「近づけない」ことが大切。

しかし、覚せい剤使用者には、薬の魔力を断ち切れない弱い性格の人や、生活上の悩みをもっている人が多く、独力で覚せい剤の地獄から抜け出ることが困難なケースも多いのです。このような場合は、周囲の人々が協力して、覚せい剤から切り離す努力をしていかねばなりません。

覚せい剤のうわさをちよつとでも耳にした場合は、ぜひ警察にお知らせください。また、中毒者を知った場合にも、保健所や警察などに相談してください。

平和な暮らしを破壊する恐ろしい白い粉を追放するために、みなさん方の協力が必要です。

覚せい剤とは

覚せい剤は一般名をメタンフェタミンなどと呼ばれている白い結晶性の粉末です。乱用者の間ではシャブ、ボン、ヤクなどと言われ、普通は水に溶かして静脈に注射して使います。

覚せい剤を一般の人が製造、所持したり、あるいは譲り渡しや譲り受けをしたり、または使用した場合には、覚せい剤取締法で厳重に処罰されます。

覚せい剤を使うと廃人になる

▽覚せい剤を使うと疲労感や眠気がスーッとこれたように感じると言いますが、これは過度の興奮によって一時的にそうなるだけです。薬物の作用が消えると、使用前よりも激しい疲労感、不安感におそわれます。

▽この不安感から逃げようとして繰り返し使用し、ついには常用するようになり、慢性中毒者になってしまうのです。

▽慢性中毒になると、「天井のシミが虫に見える」とか「あいつが

自分を殺そうと狙っている」など、極度の幻覚、妄想などの精神障害が現れます。

青少年や主婦など一般の人たち





▶江上(日立)のスパイクをブロックする
横山、若生(ユニチカ)

3300人が力と技に陶酔

夢の日本リーグが再現―六月二日午後六時から鷹巣体育館で、日本女子バレーボール鷹巣大会が行われた。日本の女子バレー界を二分する日立―ユニチカの対戦とあって、観衆は三千三百人を動員。日本を代表する選手のプレーを一目みようとして押しかけたファンで超満員となりました。

試合では、81ワールドカップ出場の本日本のメンバーが勢ぞろい。江上、三屋、杉山、田中(日立)や小川、横山、水原、広瀬(ユニチカ)らが力と技で対戦。強烈なスパイク、フェント、時間差、ブロックと多彩な技を披露してくれました。結果は、コンビネーションプレーが小気味よく決った日立が2対0でユニチカを破りました。

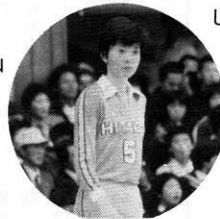
このあと全日本対全日本ジュニアの交歓試合が行われましたが、江上、三屋、小川、水原、杉山の豪華な顔ぶれの全日本が貫録十分で、ジュニアにストレート勝ちしました。

高度なテクニックに、観衆は惜しめない拍手と声を送っていました。

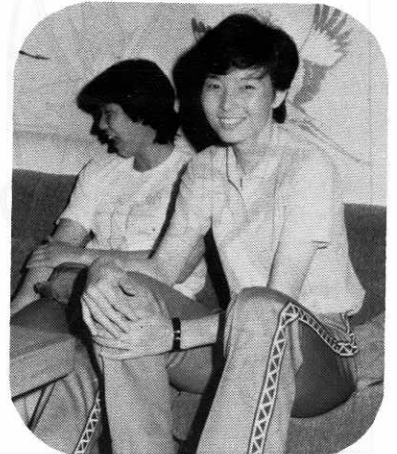


▲全日本の小島孝治監督(ユニチカ)は、「21年前の秋田国体で鷹巣を訪れ、天覧試合で優勝(当時四天王寺高監督)した思い出があり、印象深い町です」と、当時は懐かしんであいさつしました。

▼全日本のメンバー左から小島監督の後が広瀬、横山、⑤森田、水原 ⑩若生 ③小川、江上 ⑥三屋 ⑫杉山



▲コートでは、クールな感じの人気者、三屋選手も



▶コート外では笑顔のたえない20代

老人医療費受給者証の更新

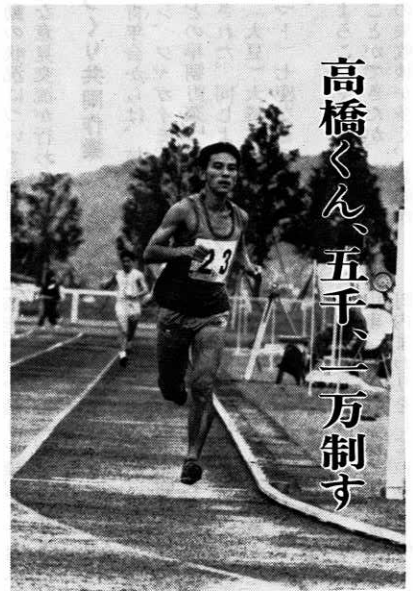
老人医療費の受給者証が、7月1日から「薄水色」から「黄色」に変わりますので、下記日程表により取りかえてください。

新しい受給者証がないと、病院で治療を受けることができません。個人に通知は出しませんので、当日は、保険証と古い受給者証「薄水色」も忘れずに持ってきてください。

なお指定された日時に更新できない方は、28日中央公民館で取りかえてください。

交付日	交付時間	交付場所	対象町内(部落)名
23日 (水)	前9.30~10.00	葛黒林業センター	葛黒、大畑
	前10.30~11.00	三ノ渡会館	三ノ渡、与助岱、黒森
	前11.30~12.30	明利又改善センター	明利又、松沢
	後1.00~1.30	上舟木改善センター	上舟木
	後2.00~3.00	下舟木会館	下舟木、吉ヶ沢、深沢
24日 (木)	前9.00~10.00	今泉改善センター	今泉
	前10.30~11.00	前山児童館	前山
	前11.30~12.00	黒沢改善センター	黒沢
	前9.00~11.00	坊沢公民館	坊沢
	後1.00~2.00	川口部落会館	川口、小ヶ田、湯車
25日 (金)	後2.30~3.00	緑ヶ丘担い手センター	緑ヶ丘、蟹沢
	後1.00~3.00	七日市基幹集落センター	品類、吉野、七日市、根木屋敷、妹尾館、中畑、岩脇、横測
	前9.00~10.30	綴子基幹集落センター	上町、下町、大堤、前野、昭和
	前11.00~11.30	小田部落会館	小田、田子ヶ沢、松原
	前9.00~10.30	糠沢部落会館	糠沢、大畑、二本杉、岩谷向黒沢
	前11.00~11.30	田中改善センター	田中、新田中、南田中
	後1.00~2.30	掛泥児童館	掛泥、太田、高野尻
	後3.00~4.00	摩当改善センター	摩当、田沢、大沢、李岱
	後1.00~2.30	小森会館	小森、中屋敷、四渡、坊山湯ノ岱
	後3.00~4.00	沢口林業センター	脇神、上野、藤株、小摩当
26日 (土)	前9.00~11.30	南鷹巣会館	南鷹巣、舟場、堂ヶ岱、高森岱
28日 (月)	前9.00~11.00	鷹巣中央公民館	元町、大町、松葉町、住吉町、材木町、旭町、花園町
	後1.00~3.00	鷹巣中央公民館	東横町、宮前町、米代町、伊勢町、舟見町、新舟見町、幸町、あけぼの町

全県都市対抗陸上競技



高橋くん、五千、二万制す

第三十五回全県都市対抗陸上競技大会は、五月三十日午前九時三十分から鷹巣競技場で行われました。

当日は、正午頃小雨が降ったものの、曇りで無風という絶好の大会日和。県内から参加した一般の三百人の選手は三十三種目で熱戦

を展開。好記録が続出しました。女子三千では、クロスカンントリースキーで、ことし海外遠征した石上寿子さん(大館桂)が九分五十九秒五で県記録を十二秒も短縮したほか、大会新五、タイ記録と力走が目立ちました。

また当町から出場した高橋篤くん(法大)綴子(上町)は五千と一万で、中島忍くん(広域消防署川口)が千五百でそれぞれ優勝したほか、多数が入賞しました。

総合では、地元選手の活躍により、大館北秋が百八十八点を獲得しふりに優勝しました。

当町から出場し三位に入った選手は次のとおり。

【男子】▽八百百③畠山誠(七

日市)▽千五百百①中島忍(沢口)4分16秒7▽五千百①高橋篤(綴子)14分56秒8②中島忍(沢口)一万百①高橋篤(綴子)31分23秒0▽三千百障害②関昌末(沢口)▽三段跳②藤島茂樹(綴子)▽やり投げ②藤島茂樹(綴子)▽四百百リレー②大館北秋(三沢文明)綴子、神成寿寛(沢口)▽千六百百リレー②大館北秋(神成司、工藤敏明)鷹巣)3分28秒4大会新

【女子】▽走高跳②高橋由加里(鷹巣)▽走幅跳②高橋由加里(鷹巣)▽四百百リレー①大館北秋(高橋由加里、畠山政子)鷹巣、三沢幹子(綴子)57秒3大会新

おしらせ

自衛官募集

自衛隊では、来春卒業の高校生の方を対象に、八月から一般曹候補生、航空学生(パイロット)十月から二等陸海空士(男女)、看護学生(女)、防衛大学校学生防衛医科大学校学生をそれぞれ募集いたします。

受験ご希望の方は、役場町民課戸籍係または自衛隊秋田地方連絡部大館出張所(電話 大館四二一三九八)にお問い合わせください。

危険物取扱者試験

五十七年度第一回危険物取扱者試験が、七月二十三日(金)午前十時から県立大館南高等学校(大館試験場)で行われます。

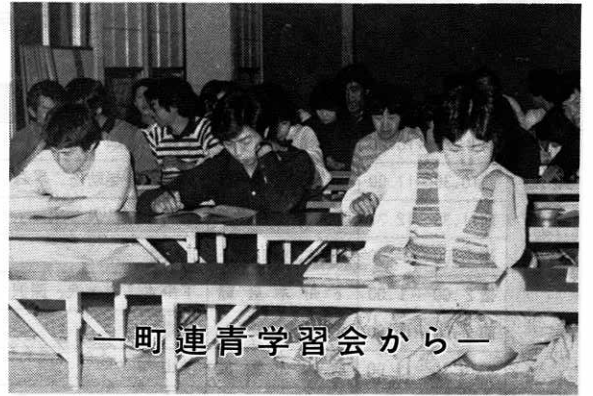
受付期間は、六月二十三日から七月二日まで、秋田県消防防災課(秋田市山王四丁目一番一)となっております。

詳しいことについては、鷹巣消防本部へおたずねください。



シートベルトを着用しよう

青年たちは ふるさとづくりに 意欲的



—町連青学習会から—

町の連合青年会(会員約三百名 出川喜英会長)の今年度第一回青年大会は、五月二十九日午後七時半から、青葉荘で開催された。この日の参加者は約六十名、各単位青年会から、それぞれ今年度のテーマと活動の状況について説明があり活発な意見交流が行われた。

野菜づくり共同作業

七日市青年会からは、枝豆、トウモロコシ、ジャガイモ、スイカメロンなどの早朝野菜づくりのことが発表された。同じようなことが、田中(大豆)大堤(枝豆、キュウリ、トマト)七座などの経験が出された。

収穫のよさや試食会の楽しさを味わうことができたが、草取りなど管理の失敗談が多く、共同作

業の難しさを知らされた。

祭典とふるさと運動

村の祭りは昔から春と秋に、豊作を祈願し、豊作を祝って行われてきた。祭典行事として伝統の郷土芸能や歌や踊りを練習し、村人を楽しませる役を引きうけてきたのが村の青年たちであった。

綴子上町、同下町、大堤、七日市、摩当、太田、坊沢、沢口、鷹巣などこうした伝統を守り続けてきている体験から、こもこもつきのような問題が出された。

▽青年会員が少なく、なにをやるにも大変である。

▽舞台をかけても見物人が少なく、花のあがりが少ない

▽山車(タシ)に変えて、部落や町内まわりをしている。子供会

との競合から別の方法を考えているところもある。

▽祭りの日は来客接待で見物できないので、前夜祭にもやってほしいとの声もあるが、応じきれない。

▽地区の要請からお盆に盆踊り大会やつたら帰郷者に喜ばれた。その他、ダンスパーティーのことなどいろいろ出されたが、事業によって団結がよまり村づくりに貢献していることが話し合われた。

老人への奉仕活動

七日市青年会はここ数年、独り暮らし老人の家の雪おろしをやってきたが、対象の家が年々増えている反面、青年会のいない部落もあって、容易でなくなってきた。

七座では青山荘慰問をしたところ、大変喜ばれ、中には感激して泣き出す老人もいた。

組織の強化を

このように、青年達は仲間づくりから町づくりへと、いろいろ事業を計画し活動しているが、最大の悩みは組織の弱体化である。

どこにも青年はいないが、なかなか入会してくれない。対象者の家庭を訪問して勧誘しているところもあるが、……なかなか難しい。

その他、「酒」について、飲酒の意義、効用、酔いの生理などを研究してみようという計画(綴子)や、町の話題になっという計画(綴子)の学区制に希望を出そうとする(沢口)など、今年度の活動計画の重点が出され、十一時ごろまで論じ合っていた。

ふるさと 人物伝 26

五義民

一七二六



坊沢の村はずれ農免道路の近くに五義民碑が建っている。五義民とは享保九年、村入用額(税金)の過徴をめぐって肝煎兵助と村人の争いで村人は久保田藩(秋田市)に直訴し、五人が享保十年十一月六日、村はずれの桜木岱において斬罪に処せられた。その五人の義民のことである。

戸島与市右衛門(行年三十五歳)同、吉兵衛(二十八歳)同権助 成田喜左衛門、同 喜兵衛(四十一歳)の五人である。

前回紹介した肝煎長崎兵助は大変な手腕家で、村のため多くの仕事をしたが、そのため村入用額(村税)がばく大なものと

なって各戸に割り当てられた。その他に労役負担も大きい。伝によると、享保九年、高一石につき銭六十文の過徴があった。これは前年三月と七月の大洪水で水路が大破したことによるものだが、作柄も極めて悪く、このため泣く者が多く、肝煎と村民の抗争は激しくなる。

村人は藩に実情を訴えるが、肝煎はひそかに上役人に手をまわしていたので敗訴となる。意を決し、村人は藩に直訴する。

当時、百姓が訴える時は村役人(肝煎と長百姓)がなすべきことで、それをしない直訴は、「上をさし越した罪」として厳罰に処せられることになっていた。この事件では二十一人が有罪(牢に入れられた)となり十六人が村から追放され、首謀者と目される五人が打首の刑に処せられ三昼夜さらされたのである。

また、死の直前に辞世の歌として、「ますらをのいのちは野路にさらすとも民のためには後世を思へて、喜兵衛」「治まりし世と悟られぬ諸人の我が真心を神や守らん、喜左衛門」があり五人は、朗々とうたえをうたって死についたと伝えられている。この事件については、いろいろないい伝えが残っているが、後世の人々が五人の義民を讃えるのであろう。

(資料 坊沢郷土誌)

中央公民館長 長崎 久



熱心に学習…賢い消費者に

鷹巣町消費者の会(奈良幸恵会長)では5月28日午後1時から中央公民館で総会を開き、一年間の活動と計画を審議しました。そのあと、経済・資源・エネルギー問題及び物価のしくみや消費生活の安全性について考えるため「消費生活講座」を年六回開くことになり、今回は「これからの消費者活動をどう進めるか」と題して、山下泰司聖霊短大助教授が講演しました。



職場が明るくなりました

鷹巣老人クラブ(長谷川慎一郎会長)では、春に購入したペチニアの苗を移植して丹念に育てていましたが、このほどフラワーボックスに定植。5月27日に会員が一輪車に積んで運搬。役場や警察、消防署などの玄関に設置しました。職員や訪ずれた人たちは、紅白のペチニヤをながめ「職場が明るくなりました」と、社会に役立つお年寄りに感謝していました。



鷹巣阿仁総合卸売市場集荷センターがこのほど完成。6月1日からオープンされました。

同センターは、周辺町村10万人の生鮮食品を確保すると同時に、農産物の流通体系が確立され、農業振興に役立つと喜ばれています。

また同センターでは「野菜や山菜は朝5時までと夕方6時頃に持ってくると高値で取り引きされます」と、よびかけていました。

集荷センターがオープン



町内の在宅脳卒中患者で結成されている「脳卒中友の会」は、社会復帰と仲間

の交流を深めるため、5月19日青山荘で野外訓練を兼ねた例会を開きました。この日は、ボカボカ陽気で、会員20人は、機能の回復をはかるため、体を自由に動かして準備体操を行ったあと、マイペースで中央公園を一周。小鳥のさえずりを聞きながら心地よい汗をかいていました。

野外訓練で機能回復を



公民館のついで

分館から地区公民館になって、二年目。館長、主事の委嘱替えも終り、新しい気持ちで地域づくりに始動。各地区公民館の五十七年度の主な事業内容を紹介します。

〔沢口公民館〕

▼ねらい
自分達の住んでいる地域を高め明るくしたい。地域の発展は、地域住民相互の活動が生み出す、連帯と自治意識の高揚にあると考え。沢口公民館は、学習の場（センター）設立を契機に、住民のニーズに答え、事業推進にあたりたい。

▼主な事業

△成人関係 自治会研修会、町長と語る会、産業振興研修会

学級紹介

萬黒若妻学級

わたしたちの若妻学級は、今年五人の新会員が入って、十四名になりました。萬黒には、まだ若い独身の長男が多くなりますので、これから会員が増えると思います。現在の会員の家庭環境や、家族構成が非常に似ており、兼業農家で、お姑さんが居て、若妻はパートなどで外へ勤めるというケースです。

△婦人関係 緑黄野菜を食卓に、花いっぱい運動、生活合理化推進自家菜園コンクール

△青少年関係 青少年育成沢口地区推進委員会の結成、少年キャンプ青年交流会、親の会々長会議

〔栄公民館〕

▼ねらい
健康、融和、創造を基調に「豊かで、うらおいのある生活」をめざして、住民一体の地域活動を推進する。

▼主な事業

△成人関係 部落づくり懇談会、稲作講座の開設、地区文化財の伝承、部落めぐり移動公民館の実施

△婦人関係 家庭教育学級（夫婦学級）の充実、食生活の改善及び

主な学習内容は、幼児教育、嫁姑の問題が中心ですが、同じ問題をかかえているだけに、活発な意見が出ます。反面、堂々めぐりに終る危険性も含んでいます。

昨年の「和服の着付」学習のおかげで、今では、ほとんどの人が一人で着付ができ、入学式、卒園式などの時に役立っています。

「若妻」だけのグループから脱皮して、地域（部落）の中の若妻という意識から、自治会長さんと話をして、会館に「遊具」をとりつけてもらうよう交渉し、実現

消費生活に関する学習の推進
△青少年関係 子ども会世話人研修会、中学・高校生の集い、読書を媒介にした健全育成、新成人講座、女子青年講座の実施

△高齢者関係 趣味と健康づくり学習、生活相談事業の実施

〔綴子公民館〕

▼ねらい
公民館活動終極のねらいは、村町づくりにあると思う。広大な綴子地区の、豊かで住みよい地域づくりのために、成人層をゆり動かして、その中核としたい。

▼主な事業

△成人関係 綴子地区行政の展望について、綴子基幹集落センター祭りの実施、菊づくり講座

△婦人関係

学級交流会、青少年の育成と母親の役割

△青少年関係

子ども会リーダー養成、文集発行、奉仕活動

することにになりました。

会長 堀部マリ子



新年度の学習計画について話し合う

郷土史年表

西暦	昭和	事
一九三三	昭和八	○七月三十日 綴子小学校創立六十周年記念式典 校旗樹立（同窓会寄贈）
一九三四	昭和九	○九月 阿仁合線 鷹巣 米内沢開通
一九三五	昭和一〇	○十月二日 鷹巣小学校創立六十周年記念式挙行
		○十二月 坊沢村で凶作対策として道路改良工事を行う
		○東北地方は冷害で大凶作であった。
		○軍需品縫製作業場創業
		○一月二十日 町田忠治 民政党総裁となる
		○一月三十一日 坊沢小学校では、村民と高等科生徒の奉仕作業により、校庭運動場を拡張す
		○二月十二日 凶作激甚地の婦女女子の身売り、出稼が頻発し、県は各就職斡旋機構を通じて、身売り防止につとめる。
		○二月 県道掛泥悪土地内路面改修す
		○四月一日 青年学校令公布、従来の補習学校、青年訓練所は廃止となる
		○四月九日 各学校に、「国体明徴の訓令」を発す。美濃部達吉博士の「天皇機関説」問題がきっかけでこの訓令となったもの
		○六月 県道 摩当 田沢間改修す
		○七月 豪雨出水、沢口小学校は臨時休校
		○七月三十日 栄小学校で、小原国芳氏（東京玉川学園長）を招き、労作教育の講習会を開催
		○八月 摩当に共同作業場を設置

（次号へつづく）

みんなの広場



ケナシヤブデユリ (スイカズラ科)

林辺等で見かける、まるい葉とかがり花が特徴。

(南小学校 島山益穂先生)

青年会へどうぞ!!

元町 小坂 正浩 (20)



私は学校を卒業と同時に、鷹巣町青年会に入し、早

いもので今年で三年目を迎える。青年会に加入した動機といっても、これというものは無いが、在学時代に卒業したら、何かに参加したいという気が少しあったし、職場の先輩に勧められたせいもある。

加入当時は青年会活動というものがわからないために、ただ活動があるたびに参加した。そのうちに自然に仲間に入ることができ、また、一緒に活動することができた。活動は主に遊ぶことが多いが、活動や町と協力してのクリーンアップ作戦などの奉仕活動もおろそかにしているわけではない。こうしているうちに青年会というものを自分なりに理解するようになった。趣味も思想もまた職業もさまざまただ青年であるという共通点を持つ集まりが青年会であり、これが他のサークルにはない大きな特徴であると思う。青年会とはいろいろな人々にめ

広報ののび

雨期対策は

木造家屋は管 理を怠ると耐用年数を縮め老化が早くなります。本来、日本の家屋は通風や換気に強く悪くいえば「すき間だらけ」でした。ところが冷暖房の普及や新建築

材の浸透に伴って、すき間は徹底的にふさがれ、アルミサッシなどで気密性が保たれた家ばかりです。うっかり油断をしていると思われぬ大損害になります。雨どいに落葉や砂、死んだ小鳥などがあるために雨水があふれ、そこから屋根の下地材や壁を傷めることも少なくありません。かび

は湿度と温度の好条件で、どこにでも発生します。使わない部屋でも押し入れでも、三日に一度は大きく開放して空気を入れ換えましょう。浴室はお湯を使った後は、すぐ排水して内部をすっきり乾かすことです。床下は通風がよいほど白アリは住みにくいので床下の通風口の点検を。

たかのす文芸

くやしかった百メートル

西小学校四年 虻 川 真紀子

けん道クラブにきている人と一しよに走るのだ。ちよつとはずかしかった。さつきよりもつとどきどきして来る。みんなはやそうな顔をしている。「いちについて ようい ドン」 思いつきり とばした。 どんどん どんどん 走った。 まん中あたりで 息がつづかなくなった。 もうだめだなあと思つたら どんどんぬかされた。 おいこされるたびにくやしかった。 どんなにがんばっても足が重い。 とうとう三位に はいれなかった。 とてもくやしかった。 らい年はきつとがんばるぞ。



ながさき こうきくん (5歳)

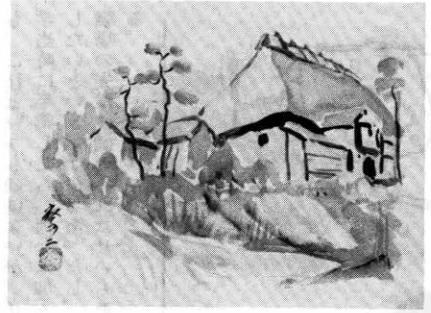
ぼくの絵 わたしの絵

西幼稚園

さとう まさよちゃん (5歳)



おしらせ



一線美術会運営委員 九島素氏

六月の健康相談

成人健康相談は、二十三日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。
※場所は、中央公民館保健相談室です。

離乳食実習指導は、十七日

十六年十一月生れとなっています。受付時間は、午前九時半から十時まで。乳児健康相談も併せて行いますので、お子さんもお連れください。

乳児健康相談は、十七日

七年二月生まれとなっています。受付時間は、午後一時から一時半まで。母子手帳とバスタオルを

持参して下さい。
※場所は、いずれも鷹巣保健所で

麻疹(はしか)の予防接種

麻疹(はしか)の予防接種を、六月二十二日から二十五日まで左記のところで行いますので、この期間に接種を受けてください。
今回の対象者は、五十七年六月二十二日現在で生後十八か月から三十六か月に至る幼児(ただし、生後十二か月から七十二か月に至る幼児は受けられません)となっております。

五十七年十月二十六日まで七月十二か月に至る幼児も含まれます。接種時に必要な接種券の交付を受けた保護者は、六月十七日から十九日まで、公民館保健相談室へ、母子手帳を持参しておいでください。
接種時間は、いずれも午後一時から二時まで。
22日 藤原医院 23日 奈良医院 24日 しま医院 25日 北秋中央病院

※接種料金は(一人四千円)は、全額町で負担します。
※接種する時は、接種券、母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

海外研修の募集

県では、商工業経営者および社

会教育関係指導者を海外に派遣し、産業、経済、教育、芸術、福祉などの文化に直接触れるとともに、訪問先の指導者や関係団体との交歓交流を通して、国際的視野にたつた。活力あふれる中核的指導者を養成するため、次のとおり海外派遣することになりました。
(商工青年海外研修)

- ▽期間 十月三日〜十六日
▽訪問国 デンマーク、イギリス、西ドイツ、フランス
▽団員数 二十人
▽対象 三十歳〜四十六歳未満
▽経費 七十八万二千元(本人負担三十一万二千元) ※本人負担以外の費用は県と町で補助します。
(社会教育海外研修)

- ▽期間 十月三日〜十六日
▽訪問国 デンマーク、西ドイツ、スイス、フランス
▽団員数 男十五人、女十人
▽対象 二十五歳〜五十六歳
▽経費 七十八万六千元(本人負担三十一万六千元)
▽申込み いずれも七月十日まで町総務課庶務係へ。

簡易保険資金

写真コンクール

ご存知ですか。あなたの周りには、郵便局の簡易保険の資金融資でつくられた施設や、簡易保険の福祉施設がたくさんあります。
簡易保険では、これらの融資施設や福祉施設、学校、幼稚園、道路、公民館、簡易保険保養センター、簡易保険加入者ホーム等を題

材とした「簡易保険写真コンクール」を毎年実施しております。今年も次の要領で募集しておりますので、ふるって応募ください。
▽募集期間 七月三十一日まで
▽作品の大きさと枚数
カラー 35mm以上または四ツ切プリント五点以内
白黒 四ツ切プリント五点以内
②カラー、白黒とも単写真、組写真のいずれでも応募できます。ただし、組写真は一組三枚以内です。
※作品は、お近くの郵便局へお持ちください。

停電のお知らせ

六月の作業停電は、次の地区です。
▽16日 沢口舟場
▽18日 葛黒明利又
▽24日 摩当、大沢、田沢
▽25日 坊山

善意

鷹巣社交ダンス教室から、チャリティーダンスパーティーの収益金一六、八六七円

香典返し

このほど次のかたから、香典返しに町社会福祉協議会へ寄付金がありました。
ご芳志に深く感謝いたします。
▽綴子下町 藤島信一さんから亡父万一郎さんの香典返し
▽蟹沢 桜庭徳蔵さんから亡母ワキさんの香典返し



5月16日〜5月31日
誕生おめでとうございます

- ▽川口 中島清美さんから亡父由太郎さんの香典返し
島山弥寿子(博樹) 長女 舟場
佐藤 康明(芳明) 長男 伊勢町
仲村 宇内(健雄) 長男 今泉
河田真利子(儀則) 二女 松葉町
堀部 正樹(正) 長男 葛黒
山田麻衣子(豊) 長女 南鷹巣
高橋 怜子(充) 長女 あけぼの町
村上 啓悟(俊久) 二男 掛泥
二人の前途を祝福いたします

- 日下部 清美 太田
吉田 倫子 森吉町
長岡 光夫 舟見町
佐藤 厚子 大船渡市
長岐 正利 中畑
千葉 スミ子 中屋敷
島山 正敏 藤株
村上 ノエ子 合川町
村上 美穂子 太田
三沢 進 大堤
おくやみ申しあげます
中嶋由太郎(68歳) 川口
高橋 善蔵(90歳) 綴子上町
佐藤清五郎(68歳) 藤株
細田 ツル(66歳) 横淵
河田 英治(64歳) 新舟見町
戸沢 喜市(84歳) 大町
米沢喜代美(66歳) 糠沢
村上 豊二(70歳) 高野尻